

北九州革新懇ニュース

平和・民主・革新の日本をめざす北九州の会
〒803-0817 北九州市小倉北区田町13-21 田町ビル3F
Tel.093-592-5000 Fax093-571-4346
E-mail k-kakushinkon@ace.ocn.ne.jp

全国革新懇「三つの共同目標」

1. 日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします。
2. 日本国憲法を生かし、自由と人権・民主主義が発展する日本をめざします。
3. 日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします。

北九州革新懇 インタビュー



左が深江守さん。右は有馬和子小倉南革新懇事務局

プロフィール 深江 守 (ふかえ まもる) さん 1957年2月12日鹿児島県鹿屋市生まれ58歳。1975年鹿児島県志布志高校卒、佐賀大学卒業後北九州市八幡郵便局入社、労働運動に参加。1982年「平和を考える市民の会」結成。1985年北九州市と周辺地域の市民運動情報誌「北九州かわら版」を創刊。1990年「チェルノブイリ支援運動・九州」を結成し、10年間代表を務める。現在、脱原発ネットワーク・九州代表。九電消費者株主の会事務局長、さよなら原発北九州連絡会事務局長。

5月14日、毎週金曜日の夕方、小倉駅前での「さよなら原発金曜行動」に参加し再稼働反対を訴えている深江守氏を、有馬事務局長と長行の自宅に訪問し、原発反対運動にかかわった動機や、今後の活動についてお話を伺いました。黒坂 佳男

◇最初に反原発運動にかかわった動機は

大学が佐賀大学なのですが、私が入学したその年の1975年10月に玄海原発1号機の運転が開始します。そのニュースに接したのがきっかけでしょうか。卒業後は労働運動に淡い「夢」を抱いて「鉄の街」八幡の地を選んで就職しました。当時、八幡地区労には青年部がなく、青年部組織結成などの活動に参加。それと共に19

82年、国連軍縮特別総会の年に「平和を考える市民の会」を立ち上げ、市民運動も始めます。市民運動という言葉もその頃から使われるようになります。当時25歳だったのですが、会の平均年齢も25歳という若さでした。新聞で「北九州市の若者7人、平和を考える市民の会を結成」と紹介されました。

◇平和運動はどんな運動をされていたのですか

月一回の勉強会や講演会活動が主です。九大の森茂康先生も講師にお願いしていました。当時はまだ原発事故は想定できず、非核福岡県の実現をめざす会などの反核平和運動が中

心でした。活動の中心が反原発に移ってきたのは、1986年のチェルノブイリ原発事故以降になります。

◇福島事故についてどう思いますか

2011年3月末で退職し、小倉南区の井手浦で農業を始める準備をしていました。年末消化に入って3日目に事故が起きます。娘や友人が東京に住んでいて、毎日電話の対応に追われました。3月、4月は株主総会の準備に追われるのですが、バタバタと仕事を終わらせ、九電本社前での座り込みを準備しました。あんな事

故が起きたら誰も対応できない。国民は地震列島日本に54機も原発があると思っていなかったし、廃炉にするにしても莫大なお金がかかります。汚染水問題も深刻ですが事故から4年も経過していますから、水で冷却するよりも空冷にかえて、チェルノブイリのように石棺にする必要があります。

◇放射能の影響については

放射能の影響が怖いです。チェルノブイリの事故後、全国で反原発の仲間が支援に立ち上がりました。甲状腺がんは普通の子供には発症しないので、ソ連には治療や手術の技術がなかった。日本では広島・長崎の原爆被害の中から甲状腺がんの手術や治療の技術が進んでいたため、医療支援は有効でした。また、私たちはベラルーシ共和国の首都ミンスクに「サナトリウム九州」を立ち上げ、汚染地に住んでいる子供たちの転地療養活動にも取り組みました。私が代

表を務めた10年間に1億2000万円の支援金が集まるなど、それだけ運動のすそ野は広がりました。しかし、それも時間の経過とともに忘れ去られています。福島でも4年目を経過し、運動が弱ってきていると思います。私はもっと爆発的な反原発のうねりが起きるのかなと思いましたが、そうでもありませんでした。しかし、全国的には各地で毎週金曜行動が行われ、小倉駅前でも3年近く続いています。(5月29日現在145回)

◇高浜原発、川内原発の判決をどう見ますか

鹿児島地裁は福島の経験を生かし切っていない。まるで福島の事故などなかったかのようなひどい内容です。川内原発の再稼働については地元の世論の動きや周辺自治体の議会の動きが注目されます。2015年3月議会において、出水市、伊佐市、肝付市、屋久島町の4議会が

「九電に住民説明会を行うように要求する」陳情書を採択しています。しかし九電はこれらの議会の決議を無視しています。九電や鹿児島県知事を包囲する更なる再稼働反対の世論と高まりと運動が必要です。運転差し止めを求める仮処分も高裁に移りました。注目されます。

◇最後に今後の取り組みについて伺います

6月は小出裕章さんの講演会や福岡舞鶴公園での反原発3万人集会、九電の株主総会などあり忙しい日々が続きます。

◆九電株主総会に参加。株主提案権を行使し、7つの株主議案を提案。

6月25日(木)午前10時、ホテルニューオ

ータニ博多で開催される株主総会に、九電消費者株主の会として参加。74人の株主(4万2500株)の合意を得て、瓜生社長の解任を求める議案など、7つの株主議案を提案します。

深江さんお忙しい中、本当にありがとうございました。自宅を訪問した時も電話が次々と鳴って忙しそうでした。お話を聞いて「原発再稼働はさせない」という熱い思いが伝わってきました。また、活動を続ける傍ら井手浦に農地を借りて、農業も行い無農薬栽培で玉ねぎ、そら豆、夏野菜などを作り新道寺の

「けんちゃん村」に出荷、赤、オレンジ、黄色の3色人参は2か月後の出荷とのこと、有馬事務局長も「買いに行きたい」と話していました。ご家族全員で頑張っている暖かな雰囲気を感じました。小倉南革新懇も原発再稼働をやめさせるために全力で頑張りたいと思います。

若松革新懇でバスツアーに取り組みました

若松革新懇事務局 三輪幸子

せながらガイドさんの話を聞きました。
バスの中では楽しく交流もでき、「戦争法案」廃案、6・7 原発再稼働反対3万人集会成功のため頑張ろうと意思を固めました。

さわやかな5月の一、若松革新懇では「自由民権と日中友好の歴史を訪ねる旅—宮崎兄弟、滔天・民蔵と孫文の友情」と題して、熊本県荒尾市にある宮崎兄弟資料館と三池炭鉱万田坑に行きました。

20名の参加で新しく会員も迎えました。宮崎兄弟資料館では、こんな田舎の地から明治政府の専制政治に立ち向かい自由と平等、平和を求め正義と気概を持って生き抜いた人たちがいたことに感銘を受けました。三池炭鉱万田坑は日本の近代化遺産の一つとして世界文化遺産に登録予定ですが、ヘル

メットをかぶって中まで見学することができ、過酷な労働や爆発事故のこと、エネルギー政策の転換で翻弄されたであろう人々などに思いを馳



炭鉱を見学している様子

「戦争法案反対」の一点での共闘組織を結成!

「6・19戦争法案を許さない北九州集会実行委員会」が5月26日、32名参加で結成されました。これは、北九州憲法共同センターが「戦争法案阻止」の一点で、大きな共同組織をめざして5月14日準備会を開催し、5月26日に再度実行委員会を開催するなかで、32名と以下の団体の参加となりました。参加団体は、北九州憲法共同センター、憲法改悪反対北九州連絡会、北九州市民の会、9条の会・北九州憲法ネット、北九州地区労連、新婦人の会、共産党、社民党、関門港湾労働組合協議会、国労等々でした。今後、民主党、連合、宗教団体、教育団体などへの働きかけを確認しました。実行委員会の体制として、共同代表①文化人・知識人関係・三輪俊和(北九州市民の会)、②労働運動・中山和彦(北九州地区労連)、③市民運動・竹内俊一(憲法改

悪反対!北九州連絡会議)、④弁護士・前田憲徳(自由法曹団・北九州ブロック)、⑤女性・内藤美弥子(北九新婦人)、事務局長・道下哲也(北九州地区労連)、事務局次長・野瀬秀洋(北九州憲法共同センター)、南川健一(憲法改悪反対!北九州連絡会議)、事務局員(若干名)を確認しました。また、6・19集会以後も継続して活動し、今後の組織の名称を「戦争法案を許さない北九州行動実行委員会」。組織は、「6.19戦争法案を許さない北九州集会実行委員会」を引き継ぐ。2回目の行動を7月11日(土)13時、勝山公園での集会、終了後パレード、第3回目を7月24日(金)頃に設定して、中央の情勢を見て、決定する。(衆議院での強硬採決などで、緊急に行動が必要となった時には、事務局会議を開き対応する)などを確認しています。

戦争法案阻止八幡地区実行委員会の結成をめざす

八幡西革新懇 嶋 國勝

戦後最悪といわれる安倍政権は、今国会に「日本を海外で戦争する国」につくりかえようとする

「戦争法案」を提出し、国会の会期を延長しても数の力で強行しようとしています。

八幡西革新懇は連休明けの「世話人会」に於いて「4・27全国革新懇」のよびかけに応え「戦争立法阻止」の宣伝・署名行動等に取り組もうと決めました。

こうした情勢の中、5月23日、黒崎駅前で八幡地区の「平和委員会・安保破棄実行委員会・原水爆禁止協議会・日本共産党八戸遠地区委員会」が「4者共闘会議」として「戦争法案阻止」の宣伝署名行動が開始されました。29日、4者共

闘会議が呼び掛けた「戦争法案阻止・八幡地区実行委員会」準備会では、法案をめぐる情勢など論議され、法案阻止の一点で共闘を拡げ、実行委員会結成方針が示されました。

「戦争法案阻止・八幡地区実行委員会」の結成は6月27日(土)です。この間、宣伝行動は、毎週金曜日17時30分～18時30分、黒崎駅前・八幡駅前、交互に実施の予定です。八幡西革新懇も共同して頑張ります。

「戦争法案ストップ！戸畑共同委員会」を結成

戸畑革新懇 青木 信恭

日本共産党戸畑区委員会と戸畑革新懇の呼びかけで6月2日、戸畑区において「戦争立法反対」「憲法9条を守れ」の一致点で共同した運動をすすめる、世論を広げることが目的にして「戦争法案ストップ！戸畑共同委員会」が結成されました。

「結成の集い」には、若戸法律事務所、日本共産党戸畑区委員会、戸畑革新懇、全日本年金者組合戸畑支部、新日本婦人の会戸畑支部、戸畑健わ病院、健和会労組戸畑支部、社会福祉法人らいふ北九州、中原地域、大谷地域、千防・沢見地域、三六地域の各共産党支部から14人の代表が参加しました。呼びかけに人を代表して荒川徹共産党北九州市議から、「戦争法案」の国会審議と世論の動向、戦争法案阻止のための全国的運動の急速な高まりについての報告、「戸畑共同委員会」の目的と運営、今後の活動方針が提案され、活動の交流と討議をへて結成が確認されました。

当面の取り組みとして①戸畑区の人口の2割を目標に署名を集める②戸畑区内の団体・個人に戦争法案阻止の一点での共同行動への

参加をよびかけ、運動の輪を広げる③毎週金曜日に「戦争法案ストップ！」の宣伝・署名、集会・パレードなどの共同行動に取り組む④宣伝カーを「共同委員会」参加団体が持ち回りで毎日2時間程度運行する⑤共同委員会名のポスター(A2版)「STOP! 戦争法案」100枚を作成し、区内に張り出す⑥学習会にとりくむ。戸畑革新懇の学習会「戦争法案めぐる情勢——国会報告」(まじま省三衆院議員)への参加を呼びかけることなどが決まりました。

「戸畑共同委員会」結成後、4日から宣伝カーの連日運行が始まり、「共同委員会」名のポスターが街頭に出始めています。



火災カンパありがとうございます。

6月5日現在、202,000円 3団体、19人

戸畑革新懇 八幡西革新懇 女性総合法律事務所ラレーヌビクトリア 河村智重子 野田恵美 稲津征雄 青木千里 小沢和秋 野瀬秀洋 三浦日佐代 川原巍誠 安永亮 江藤恭子 佐野哉夫 末安良光 細川達也 上西創造 南嘉久 須崎健一 中川紘子 松井岩美 堀越成人